

ほけんだより

2025.8

8月に入りいよいよ夏本番、子どもたちは暑さも忘れて夢中になって遊ぶので、定期的に声をかけて水分の補給をしています。猛暑が予想されますので引き続き、早寝早起きと、朝ごはんをしっかり食べ熱中症に負けないからだをつくっていきましょう。

行事予定

18日(月)～ 全園児身体測定
29日(金) 0歳児健康診断

感染症情報

7月は新型コロナや胃腸炎・お腹の風邪の報告がありました

7月3日(木)に全園児歯科健診を実施しました。ご協力ありがとうございました。

受診推奨の方、当日欠席された方は8月末日までに受診し、用紙を事務所まで提出してください。

(足立区へ結果報告を送るためご協力をお願いします)

今年度(2025年度)集計結果

7/3出席者	むし歯等なし	受診推奨	欠席	合計
0歳児 9名	9	0	0	9
1歳児 12名	9	0	3	12
2歳児 12名	12	0	0	12
3歳児 13名	11	0	2	13
4歳児 10名	7	2	1	10
5歳児 14名	10	2	2	14
70名	58	4	8	70

昨年度(2024年度)集計結果

人数	むし歯等なし	受診推奨
0歳児 9名	9	0
1歳児 12名	12	0
2歳児 14名	14	0
3歳児 14名	11	3
4歳児 13名	11	2
5歳児 9名	9	0
71名	66	5

日射病 熱射病に 注意

外で強い日ざしにさらされて起こるのが日射病、蒸し暑い所に長時間いて起こるのが熱射病。総称して熱中症といいます。

予防のポイント♪

炎天下であそばない

日ざしが強いのは、午前10時ごろ～午後2時ごろ。この時間帯の外あそびは30分ほどで切り上げて。

外と家との温度差に注意

涼しい室内から急に気温の高い外に出ると、体力が奪われて危険です。

つばの広い帽子をかぶる

頭だけでなく、後頭部や首も、日光から守りましょう。

ベビーカーは短時間で

ベビーカーは、アスファルトの照り返しで熱がこもりやすいため、長時間の移動は避けましょう。

子どもを一人にしない

子どもを車や部屋に一人で残さないで、クーラーをつけていても危険です。

こまめな水分補給

少量の水分を30分を目安に、こまめに飲ませます。

低年齢ほど危険な 熱中症

本格的な夏がやってきました! 強い日ざしの中で心配になるのが熱中症です。0、1、2歳のころは、体温調節の機能が未熟で、代謝も活発なので、多くの水分が必要です。こまめな水分補給を!

こんな様子が見られたら…急ぎ病院へ!

- 唇や皮膚がかさかさしている
- おしっこが普段よりも少ない
- 暑いのに汗をかいていない
- 顔色が赤い、または青白い
- だっこをすると体がほてっている
- 一日中、うとうとしている
- くったりしている

こんなときは救急車を!

- 39℃以上の熱がある
- けいれんしている
- 意識がない
- 水をまったく飲まない